



株式会社 空間創研  
Kukan-Soken Co.,Ltd.

技術事例

## 国営木曽三川公園 三派川地区センター樹林地

DATE | H14  
PLACE | 愛知県一宮市  
CLIENT | 国土交通省 中部地方建設局  
CONTENTS | 実施設計

造園作品選集 2010 掲載

本地区の整備にあたっては河畔林の豊かな環境、景観の特性を活かした「自然活用空間」を形成することを目指し、森の中での「遊び空間」や「憩いの場」を創り出すとともに、市民による「樹林育成・管理」のための活動拠点を設けるなどの整備を提案しました。

河畔林の豊かな樹林と人工的な施設整備を融合させるため、現況樹林を積極的に取り入れた施設配置、デザインとしています。また、現況樹林を活かすためにも大幅な地形造成は行わず、現況地形のなかで多様性のある空間を創り出しています。現況の樹林、樹木のなかで、できる限り自然素材を用い従来の公園には見られない魅力ある遊び空間を創り出し、幼児から高学齢児まで、多様な遊びの場を設けるとともに、樹冠、中空、樹上のデッキなど非日常の強い空間を創り出すことで、遊びの誘発、展開を図っています。また憩い、休憩の場をなる芝生広場を中心に、ゆったりくつろげる木陰の小空間を整備しております。

豊かな遊びのなかで子どもたちが楽しく遊び、発見・学習・創造することのできる「遊び空間」となり、いつまでも多くの人々に親しまれる空間であることを目指しています。

